

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	〇〇中毒	火災				
A1K20-011	2020/2/16	2020/3/19	石油ストーブ(開放式)	RCA-37	(株)トヨミ	佐賀県						○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品
A1K20-010	2020/2/16	2020/3/19	石油給湯機付ふろがま	KIBF-3800SG	(株)長府製作所	山形県						○ 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品
A1K20-009	2020/1/25	2020/3/19	石油ストーブ(開放式)	RX-2211Y	(株)コロナ	大阪府						○ 当該製品及び建物を全焼する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年2月18日
A1K20-008	2020/2/8	2020/3/19	石油給湯機付ふろがま	SRK-423DXJ	(株)長府製作所	福島県						○ 当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。令和2年2月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K20-007	2020/1/19	2020/3/19	石油給湯機付ふろがま	CKX-402F	長府工産(株)	大阪府						○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。事業者が重大製品事故として認識したのは令和2年2月5日
A1K20-006	2020/2/2	2020/3/19	石油ファンヒーター(開放式)	FH-M2513Y	(株)コロナ	埼玉県						○ 当該製品及び建物2棟を全焼、3棟を類焼する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K20-005	2020/2/1	2020/2/21	石油ファンヒーター(開放式)	LC-32D	(株)トヨミ	千葉県						○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K20-004	2020/2/1	2020/2/21	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UHB-TP1020	(株)コロナ	北海道						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			令和2年2月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K20-003	2020/1/25	2020/2/21	石油ストーブ(開放式)	RS-D305E	(株)トヨミ	茨城県						○ 車庫で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。			令和2年2月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K20-002	2020/1/28	2020/2/21	石油ストーブ(開放式)	RS-L21	(株)トヨミ	愛知県						○ 当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K20-001	2020/1/13	2020/2/21	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	広島県						○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクタ(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から20年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率:34.8%

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病